

学校・家庭・地域が今、ひとつになる時

～つながろう、つないでいこう美保南～

所在地：鳥取県鳥取市
全校児童数：568名

学校の特徴 昭和62年に校区編成によって誕生した小学校で、古くから暮らす住民と新たに転入して来た住民で暮らす地区であり、時代と向き合いながら地域との関わりを構築し、地域の方に教わる伝承体験が恒例事業として定着している。

地域の特徴 鳥取駅の南東約2kmの所に位置し、千代川や田畑に囲まれた校区であるが、中央を国道が通り、新しくバイパスができたことによって、周辺では大型店の進出や宅地化が急激に進んでいる。

活動内容 **特徴的な活動** **子どもたち、地域住民の心に『地域への愛着、誇り』を深めていく取組**

組織を育友会と名づけ、執行部定例会(1~2回)、各専門部定例会(学年部、教養部、広報部、体育部、人権部、地域部、交通安全部)で教師を含めた積極的な意見交換が行われている。学校・家庭教育に関わる取組や学校外活動の取組を育友会主導で積極的に行っている。学校に届く会員の意見や要望に対して、スピーディーに対応する検討委員会が設置され、機動的な仕組みもそなえているところが特徴的である。

地域住民と連携した取組
◆「しめ飾り」の継承
地域住民の指導により、地域伝統技術の継承を図っている。
◆こどもかけこみ110番の取組
「美保南地域学校安全委員会」を立ち上げ、付き添い下校や校区内パトロール、「かけこみ110番」の呼びかけを行い、子供たちが安心して通学できる環境づくりを行っている。
◆「美保南地区まちづくり協議会」に参画
地域コミュニティ活動の充実を図る目的で設立した協議会に参画し、さまざまな活動で連携協力を図っている。



創立30周年記念おむすびギネス世界記録挑戦・達成
【開催時期】平成28年10月16日
「同時におむすびを握る世界最多人数」1個100g以上のおむすびを一斉に5分以内に握る人数の世界記録に挑戦



*****実施内容***** 本校在校生、保護者、教職員、地域、卒業生1436名が一丸となって挑んだ。
お米と梅干し
創立時に植えられた「梅」を使い、地域の方の協力を得て、毎年、梅干し作りをしている。また、地域の田んぼをお借りし、学校支援ボランティアの協力を得てお米作り体験学習(H29年度で14年目の取組)でお米を作った。



○育友会学年活動・・・学年部が中心となり、親子行事を行っている。全員参加をめざし、親子で楽しめる活動内容を企画し、活動後は感想を伝え合い、意見交換をしている。
○サークル活動・・・教養部が中心となり、外部講師を招いたワークショップを開催し、体験を通じた親子の学びを実践している。
○広報活動・・・育友会広報誌「きらり」を年2回、育友会ニュースを年1回発行している。
○鳥取市PTA連合会バレーボール大会優勝
○いのちと心の教育参観日開催 ○救命救急講習開催

当日までの取組
・実行委員会の立ち上げ ・育友会による教職員への説明会
・執行部と学校の打合せ ・PR活動で参加呼びかけ
・学校・地域・警察で当日の交通安全の打合せ
・当日の行動配置練習会実施
・おむすびチャレンジ週間の取組
学年部がリードして練習し、執行部が審査した。また、親子行事でもおむすび練習に取り組んだ。

費用
運営費以外に高額な申請費用や認定員派遣料が必要であったため、育友会が地域企業へ一軒一軒協賛のお願いに回ったり、クラウドファンディングで呼び掛けしたりした。また区長会で地域への協賛も募った。

【鳥取県教育委員会小中学校課】

成果と課題

創立以来、地域と学校は体験活動等を通して学校支援ボランティアの方を中心に結びついている。30周年記念事業のギネス世界記録挑戦では「今ひとつになる時美保南実行委員会」を育友会で立ち上げ、各専門部や地域と連携し、役割分担を行い、1年間の準備作業を経て世界記録挑戦となった。この取組は美保南地区全体の気持ち一つとし、地域とともにあるコミュニティ・スクールを目指す良い起爆剤となった。今後、保護者と地域の結びつきを強く、学校・保護者・地域の三者が互いに連携していけるような体制、関係づくりをすすめていきたい。

大田市立池田小学校PTA

～子どもは地域で守り育てる～

所在地：島根県大田市三瓶町
池田 2242
児童数：27名

沿革及び組織

池田小・中学校PTAとして、昭和46年4月に発足。平成24年度をもって池田中学校が閉校。これにより池田小学校PTAとなる。現在、児童数27名。PTA会員数は、保護者16名、職員9名の合計25名である。
『保護者と職員の強く正しい緊密な協力連携によって学校教育の目的達成と児童の福祉向上を図るとともに会員相互の研修と親睦を図る』ことを目的としてPTA活動を進めている。
小規模校のPTA組織の利点として、会員相互の「顔がわかる」ということがあり、家族的な雰囲気の中、組織としての協力・協働体制が充実しPTA会員の意見や要望を活動に反映しやすい。
具体的な組織として、「研修部」「保体部」の2つの部で構成され、以下の6つの事業を中心に活動している。

- 学校及び地域の環境整備に関すること
- 児童の基本的生活習慣の向上に関すること
- 保健衛生に関すること
- 学校給食の充実に関すること
- 会員相互の研修及び親睦に関すること
- その他教育振興に関すること

☆PTAの主な活動☆

【研修部】
広報「さんべ（PTA新聞）」の発行、地元食材を生かした食育研修、人権教育講演会など
【保体部】
給食試食会の実施、救急法講習会、草刈等の環境整備、学校保健委員会（平成25年度よりを立ち上げ）など

池田中学校の閉校により“地域の核”としての存在が一段と大きくなり、“学校と地域をつなぐ”という役割を一層強めながら活動を展開している。

学校・地域の様子

池田小学校は、国立公園三瓶山の麓にあり、水田、畑、牧草地などの自然環境に恵まれ、地域の自然や文化、人々とふれあう様々な体験活動が可能で場所に位置する。また、公民館、町づくりセンター、郵便局、駐在所、保育所などの公共施設も学校近くのエリアに集まっている。
地域の学校教育に対する理解も深く、協力的で支援も得やすい。運動会や学習発表会などの学校行事も地域と一緒に

に行っている。
このような環境の中で、子どもたちに三瓶登山やスキー教室、地域の伝統芸能である「田植え囃子」の伝承など、豊かな自然や文化とふれあう活動を積極的に支援する取組を行っている。

教伝キッズクラブの立ち上げ

池田小学校区では、学童保育の存続が危ぶまれるという状況が見られ、PTAとしても大きな課題となった。そこで平成25年度より、他の地域の“放課後子ども教室”を参考にしながら、“池田らしい放課後子ども教室”をめざして定期的に会合をもった。この活動が実を結び地域の方々の支援も得ながら、平成26年4月より、名称を『教伝キッズクラブ』として放課後子ども教室を立ち上げた。現在、PTA会員や地域の方々のボランティアも含めたスタッフで運営している。
この『教伝キッズクラブ』は、単に放課後の子どもを

見守るだけの活動に留まらず、地域の方々の参画を得ることで、子どもたちに様々な体験や交流の機会を定期的、継続的に提供する場としてのねらいも含んでおり、この活動を、『寺子屋』と呼んでいる。

教伝キッズクラブ取組の実際

平成28年度の『教伝キッズクラブ』の実績は以下の通りである。池田小学校在籍児童数は25名。その内、『教伝キッズクラブ』入会児童数は18名であった。

- 開催日数 …… 165日
- 利用者延べ人数 …… 858人
- ボランティア延べ人数 …… 278人

『寺子屋』の活動に関しては、『教伝キッズクラブ』入会の有無にかかわらず参加することが可能であり、地域の方を中心に講師の方を招いて「奏楽教室」、「着付け教室」、「宿泊体験」、「習字教室」、「フラワーアレンジメント教室」、「国際交流会」などの活動を行った。



【教伝キッズクラブ「寺子屋」の活動の様子】

成果と課題

PTAが中心となって、地域の諸団体、自治会、公民館、まちづくりセンター等とつながり、地域が一体となって、子どもの居場所づくりをはじめ、伝統文化の継承、学習活動、体験活動等、様々な活動に取り組んでいる。
課題としては、『教伝キッズクラブ』の取組を、今後も継続的・発展的に行うための工夫や、PTA組織としても更に後押しできる体制づくりに努める必要がある。




【島根県教育庁社会教育課】

勝央町立勝央中学校PTA

学校・家庭・地域が連携した地域ぐるみのPTA活動！

所在地：岡山県勝田郡勝央町平1000番地
 全校生徒数：生徒297名（H29. 5. 1現在）

学校の特徴	昭和38年に、2校が統合して勝央中学校になり、現在に至っている。全家庭がPTA会員であり、非常に協力的である。コミュニティスクールであると同時に、地域学校協働本部も設置されており、地域も協力的である。平成27年度には、日本PTA全国協議会表彰を受賞している。
地域の特徴	勝央町は、県北東部に位置する自然豊かな町である。南部は商業施設が多く、北部は山間地域である。町には、中学校1校と小学校2校があり、コミュニティスクールとともに、地域学校協働本部をすべての学校に設置し、地域ぐるみで子どもを支援する体制整備を進めている。

<p>活動内容</p> <p style="text-align: center; background-color: #4db6ac; color: white; padding: 5px;">特徴的な活動</p>	<p>PTA活動充実のための組織的な取組</p> <p>○父親の参加を推進するための体制整備 主に父親を対象とする「金太郎保護者会」を設け、草刈りや樹木の剪定等奉仕活動を随時実施している。活動の際には、保護者のOBや地域と連携して行っている。</p> <p>○町PTA連合会との連携によるメディアの取組 スマホ・ケータイ等の使用に関する家庭のルールづくりを行い、取組や感想等をPTA新聞「わかたけ」で紹介し、生徒や保護者に取組をフィードバックしている。</p> <p>○「家庭教育支援チーム」による情報紙配付 家庭教育支援チームの中に、PTA会員も入り、地域の子育て情報を町内の小学生の家庭を訪問し、配付している。 子育て・家庭教育情報紙『あすなる』</p>	<p>愛校作業</p> <p>【開催時期】8月頃 【取組内容】 3年生の生徒と保護者に加え、学校運営協議会や地域学校協働本部のボランティア等と連携して、校内外の清掃活動を実施し、世代を超えた交流の機会となっている。</p> <p>○エ夫している点 PTA会長が学校運営協議会に所属し、PTA活動の様子を伝えることで、愛校作業への地域への協力依頼が効率的になされ、地域学校協働本部のボランティアの参加も得られている。</p> <p style="text-align: center;"> 愛校作業の様子</p>	<p>○地域団体との連携の取組 ◇グランドゴルフ大会◇ PTAの「金太郎保護者会」と町のグランドゴルフクラブとが連携してグランドゴルフ大会を開催。保護者、生徒が参加し、地域のひととの親睦を深めている。</p> <p>○地域行事への参加 地域行事「金時祭」にバザーを出店し、地域の方との交流を図っている。</p> <p style="text-align: center;"> 金時祭りでのバザーの様子</p> <p>○ニーズに合わせた研修会の実施 母親委員会では、アンケート実施し、ヨガ教室や料理教室などを行った。参加者の感想を便りで紹介している。</p> <p style="text-align: center;"> ヨガ教室の様子</p> <p>○スポーツ親睦会の開催 学級や地区の役員が中心となり、全戸へ参加をよびかけ実施し、親同士の親睦を深めている。</p>
--	---	--	---

成果

- 父親を対象とした「金太郎保護者会」の設置により、父親のPTA活動の参加を促すことができています。
- PTAが地域のイベントに参加することで、地域の活性化(まちづくり)につながっている。
- 愛校作業により、子供から大人まで、みんなで交流・活動する機会がふえ、地域とのつながりが深められている。
- 学校運営協議会や地域学校協働本部等との連携により、協力体制を強化する仕組みづくりがなされ、PTA活動の充実が図られている。

課題

- 保護者のニーズを吸い上げながら、今後も充実したPTA活動に取り組んでいく必要がある。
- 地域の思いを反映し、地域を活性化させるPTA活動の在り方を検討していきたい。

【岡山県教育委員会生涯学習課】

広島市立庚午中学校PTA

学校・家庭・地域が連携して地域の教育力を発揮！

所在地：広島県広島市西区
 全校生徒数：児童751名

学校の特徴	昭和22年に設立し、今年度で創立71年目を迎えている。親子孫3代にわたり本校で学ぶ家庭もある。「ひとりひとりを生かす教育を深化充実させ、心豊かで自主的に行動する生徒を育成する」という学校教育目標のもと、あたりまえのことがあたりまえにできる生徒の育成を目指している。 部活動も盛んで、ほとんどの部活動が市大会に進出している。また、見守り活動・学習支援活動・地域貢献活動・地域交流活動など、年間を通して大変多くの地域人材が教育活動にかかわっている。
地域の特徴	広島デルタの最西部に位置し、バス・市電・JRと交通網も整備され、広島市内中心部へのアクセスも良い。大型商業施設の進出やマンション増築に伴い、人口は増加している。地域は郷土愛を大切に、伝統を継承していきたいとの思いに満ちている。社会福祉協議会、青少年健全育成協議会などの組織により、草津まち歴史の散歩道ガイドなどさまざまな活動が行われており、住民同士の交流も盛んである。

<p>活動内容</p> <p style="text-align: center; background-color: #4db6ac; color: white; padding: 5px;">特徴的な活動</p> <p style="text-align: center; background-color: #4db6ac; color: white; padding: 5px;">まちぐるみ「教育の絆」プロジェクトへの協力</p> <p>○学習支援活動 保護者が地域の人材(元教員や講師など)と連携し、希望する生徒への学習支援・援助を行っている。 放課後 81回 長期休業中 9回 参加生徒 延べ2,486名</p> <p>○地域貢献活動 地域の行事(とんど祭りや地区の秋祭り、夏祭り)へ保護者がボランティアとして参加している。 年間19件 50名参加</p>	<p>○保護者と教員の日常的な意見交換が定着</p> <p>「あいさつ運動」(昭和60年～)と「見守り運動」(平成26年～)を毎朝実施しており、保護者は気付きや感想を「つぶやきノート」に記録し、教員は毎日返事を書いている。</p> <p>○「おやじの会」結成による父親の参加促進</p> <p>スポーツ大会の開催 夏休み期間中の塗装作業 入学式前の清掃作業</p> <p>○その他の活動</p> <p>教育講演会、あいさつ運動のポスター募集・表彰、「スマホ使わない宣言」、学校行事への運営協力、交通安全指導 など</p>
<p style="text-align: center; background-color: #4db6ac; color: white; padding: 5px;">成果</p> <ul style="list-style-type: none"> 昭和60年から始まったあいさつ運動を生徒、保護者、教員が協力して毎朝実施し、生徒が普段の生活でも気持ちの良いあいさつ、返事ができるようになった。 地域との連携が行われることで、地域で生徒を育てるという機運が高まった。 	<p style="text-align: center; background-color: #4db6ac; color: white; padding: 5px;">課題</p> <ul style="list-style-type: none"> 役員選出の難航。 核家族化や共働き家庭の増加などに伴い、保護者が学校行事に協力することが難しくなっている。 <p style="text-align: right;">【広島県教育委員会生涯学習課】</p>



学校・家庭・地域をつなぐPTA活動

所在地:山口県美祢市
全校児童数: 28名

学校の特徴	明治6年に開校され、平成29年度創立144周年を迎える。平成26年度から「綾木コミュニティ・スクール」を開始。平成27年度には子どもの読書活動優秀実践校として、文部科学大臣賞を受賞し、全校で読み聞かせや読み合いの会等の読書活動を推進している。
地域の特徴	豊かな自然に恵まれた農村地帯である。また、国道や近隣の市町とつながる幹線道路が縦横に走り、交通の便に恵まれ、交通量の多い地域である。地域の有志の会「綾木会」が10年前に立ち上げられ、地域のための活動を積極的に行っている。その中の一つ「綾木安全安心見守り隊」は活動の熱心さが認められ、平成26年度に文部科学大臣「奨励賞」を受賞した。
活動内容	21の家庭が全て加入し、年度当初に行われる専門部会・PTA総会には全家庭が出席し、計画・立案を行っている。専門部は「総務部」「生活環境部」「事業部」に分かれ、それぞれに保護者と教職員が参画し、話し合いながら運営している。

親子でつながるPTA(学校行事・主催行事)

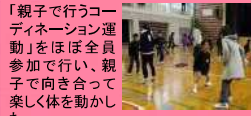
親子読み合いの会

参観日に親子で絵本を読み合う会を行った。親も子どももみんな笑顔で楽しい時間を過ごせた。



学校保健安全委員会

「親子で行うコーディネーション運動」をほぼ全員参加で行い、親子で向き合っ楽しく体を動かした。



親子レク

毎年、「生活環境部」が企画運営して、火をおこしての野外炊飯やそうめん流し等、親子で汗を流して体験活動を行っている。



ふれ合い活動

毎年、地域の方に講師をお願いして、「竹細工」「ちぎり絵」「苔玉」を親子で楽しく作っている。



地域に貢献し、地域とつながるPTA

再生品回収

年に2回、地域の再生品を回収している。その活動の手際よさと協力的に表彰された。



環境整備作業

毎年春と夏に親子で環境整備作業を実施している。参加率100%で親子共々熱心に作業を行っている。



地域との運動会

公民館との共催で29年度から学校・家庭・地域が一つになった運動会を目指してPTAが奮闘して行い、みんなに喜んでもらえる運動会となった。



綾木祭り

10年前から復活された地域の祭りには保護者の多くが出店を出したり、相撲に参加したりして、祭りを支え盛り上げている。



共に育つPTA

児童クラブの運営

立ち上げから「規約作り」「指導員の面接」「予算づくり」等にPTAが協力している。役員を無償で引き受け運営している。



子育て交流

「子育て通信」で子育てに関する情報を発信し、参観日等で保護者同士が声をかけ合い、交流している。

駅伝大会参加

毎年、美東町で2月に行われる「駅伝大会」に、児童と共にPTAでもチームを作って参加し、好成績を収めている。



成果

- ・小規模校で家庭数が少ないにもかかわらず、参観日やPTAの主催行事等に多くの保護者が参加し、大変活気がある。声をかけ合い、協力し合いながら子育てを行うことができる。
- ・地域のための再生品回収等の行事に多くの保護者が参加し、進んで軽トラックを出し、回収して回り、作業も全員が集中して行い、業者にも好評である。その他、綾木祭りや運動会等で「地域の方に喜んでもらえれば」と、労を厭わず地域へ気持ちよく貢献しており、地域からの信頼も厚い。
- ・児童クラブはPTAが母体となって、数々の課題を解決しながら運営している。

課題

- ・共働きの家庭がほとんどで、これから家庭数も減っていくことが予想されている中、各家庭の負担増を防ぎながら、これまでのような質の高い活動を行っていくための組織作りや内容の工夫が必要である。
- ・子育ての悩みや思いを保護者同士や子育ての先輩である地域の方々に相談したり共有したりする場をもっと増やし、助け合いながら安心して子育てしていきたい。

【山口県教育庁 社会教育・文化財課】

徳島県 上勝町立 上勝中学校PTA

強い絆で結ばれた仲間と、最高の「上勝」を創ろう

学校の特徴

平成11年に高銚中学校と福原中学校が統合してきた、全生徒数 31 名のへき地小規模校である。生徒の多くがスクールバスで通学している。部活動は5つあり、昨年は音楽部が日本学校合奏コンクールに参加した。各クラスに新ストーブが設置され、生徒や保護者で薪づくりを行っている。小規模を生かした、きめ細かい教育活動の中で、環境学習やふるさと学習に熱心に取り組んでいる。

地域の特徴

本校は、徳島県上勝町の山あい、標高 227 メートル地点に位置している。上勝町は人口約 1,500 人で日本の棚田100選に認定された椋原地区の棚田や日本の里100選に選ばれた八重地区など、豊かな自然に恵まれている。住民は人情味豊かで、学校教育にも大変協力的である。椎茸やゆづの栽培、彩(いろどり)の栽培加工が有名である。上勝町ごみゼロ宣言など、環境問題に熱心に取り組んでいる。

「あたりまえ」が合い言葉 主体的に取り組む上中 PTA

〇親子牽引作業



〇薪づくり



〇バイオマススクール・森林ふれあい学習



全国初「ゼロ・ウェイスト宣言」を行った自治体PTAならではの取組として、NPO法人「ゼロ・ウェイストアカデミー」や、森林組合等と連携・協働し、子どもたちが郷土への理解を深め、環境への学びを深める教育活動を実施しています。

家庭教育・人権教育 共に学び、共に取り組む上中 PTA

〇家庭教育学級



〇縄ない教室



〇人権教育オープンスクール



〇人権講演会 認知症サポーター養成講座



全ての PTA 会員が体育安全部が研修厚生部に所属し、両部会が、各種研修会を企画・運営している。保護者・生徒・教職員が共に取組み学ぶ機会となっている。

子どもに負けず大人も楽しむ 元気いっぱいの上中 PTA

〇勝浦郡 PTA 連合ソフトバレーボール大会



〇町連合運動会



春に行われる勝浦郡連合ソフトバレーボール大会では多くの保護者・教職員が約一か月の練習を経て参加している。文化祭でもバザーにステージにと PTA が大活躍している。子ども達に負けずに PTA も元気に頑張ろうと、各種行事を楽しんで盛り上げていく。

成果と課題

生徒数・教職員数共に少ないため、様々な行事において PTA に準備・運営の協力をいただき、おかげで活発な学校運営ができています。PTA と学校の緊密な協力関係の下、保護者・地域による見守り力が発揮され、生徒たちも安心して健やかな学校生活が送れている。過疎化・少子化の中で、生徒数が大きく減少しており、今後の PTA 活動の運営の在り方が問われている時期でもある。

所在地:徳島県勝浦郡上勝町生実東戸越 73
全校生徒数:31名






【徳島県教育委員会生涯学習課】

三木町立白山小学校PTA

所在地:香川県木田郡三木町/児童数:312名

コミュニティ・スクールとして学校を支える活動!

学校の特徴	「自ら学ぶ意欲と思いやりの心を持ち、たくましく生きる児童の育成」をめざしています。	
地域の特徴	香川県の東部に位置する町で田園風景が広がり、南は徳島県境の讃岐山脈がそびえ、西は高松市と接しています。	
活動内容	特徴的な活動	◇その他の活動
具体的な取組について ○「はぐくみ運動」 学校と協力し、毎月の教育相談のプリント配付時に子どもと話す機会の設定を呼びかけている。自尊感情を高める子育てをめざして、「はぐくみ運動」と名付け、親子のスキンシップも大切にしようと呼びかけている。 ○「夏休みわくわく講座の実施」 PTA三部会が、夏休み中のわくわく講座を1講座ずつ担当し、子どもたちの自主性を尊重した体験的学習活動を支援している。 28年度 教養部「紙粘土でマグネット作り」 保体部「水泳教室」 安全部「英語で遊ぼう」 ○「学習サポーター活動」 保護者が自分の得意な力を活かしてサポーターとして登録。学習支援や環境整備など、子どもの学校生活を支える活動を行っている。 ○「希望を生かした組織の編成」 学級役員立候補制により主体的な参加を促すとともに、本部役員の地区代表者制や各部長2名制により一部に過度の負担とならないようにしている。	  	◇家庭教育力アップ研修 小学生の発達段階に即して大切なことや子どもへのかかわり方等について学び、子育ての楽しさや喜びを共有できる機会としている。 ◇児童の安全や安心の確保のための活動 〈校外パトロール〉 新1年生の下校時の引率や見守り、毎月の校区内巡視を行っている。地域行事の際にも補導員として巡回している。 〈安全協議会の開催〉 地域の関係団体とあいさつ運動や見守り活動についての情報交換を行い、共通理解のもと安全確保に努めている。

成果
<ul style="list-style-type: none"> ・地域の方々や関係諸団体と連携したコミュニティ・スクールとしての学校を支える取組により、地域で子どもを育てる気運が高まっている。 ・夏休みの講座や学習サポーター等の取組により、関心があることや得意なことを活かして子どもの学校生活を支えようとする輪が広がってきた。 ・地域と連携した見守り体制により、子どもたちの健全育成や安全に寄与できている。

課題
<ul style="list-style-type: none"> ・役員や一部の保護者が中心となって活動しがちなので、保護者がPTAの一員として気軽に参加・活動できる「チョボラ」的な体制作りや場作りがさらに必要である。また、仕事や子育てで参加が難しい家庭においても可能なPTA活動について、さらに工夫して広げていきたい。 ・年々、外部団体との連携が進んできたが、さらに連携を強化したい。 <p style="text-align: right;">【香川県教育委員会生涯学習・文化財課】</p>

【愛媛県】松前町立松前小学校PTA

所在地:愛媛県伊予郡松前町/全校児童数:737名

学校・家庭・地域が互いに協働し、教育環境を整え、全員参加で松前っ子を育てる

学校の特徴	開校130年目の歴史ある学校	
地域の特徴	豊かな田園地帯で、西側は瀬戸内海に面した環境の中、活気のある気風で子どもたちを見守る地域	
活動内容	特徴的な活動	◇地域住民と連携した取組
【PTA活動活性化のための取組について】 ○本部役員を中心としたPTA活動の環境整備への取組 ・本部役員5人が中心となり、6専門部（成人教育部、学級PTA部、調査広報部、保健体育部、校外指導部、事業部）の支援及び相談役として活動している。各部長は、各部の部長とともに協力して活動に取り組んでいる。 ・PTA会員の全員参加を目指して、一世帯一役の活動を決めて活動を分担することで、PTAの所属意識を高めている。 ○歴史のある専門部対抗親睦バレーボール大会 ・昭和43年より、保健体育部が主催し、5月に6専門部役員と教職員の親睦を目的として開催している。 ・バレーボール大会は、松前町PTAとの交流、伊予郡市PTAとの交流へとつながっている。 ○各専門部の主な活動 ・成人教育部（書道サークル、料理教室の開催）、学級PTA部（学級PTAの開催、親子のつどいの実施）、調査広報部（広報紙「はまかせの発行」）、保健体育部（親睦バレーボール大会、まさき夏祭り）、校外指導部（春、秋の交通安全街頭指導、危険箇所点検）、事業部（古紙回収、ジュース販売、ハザーの開催）。	【まさき夏祭り(盆踊り)への参加】 <開催時期と内容> 昭和38年に始まった夏祭りへの参加 ・毎年8月第1土曜日に開催 ・PTA役員と教職員が協力して連を作り参加している。 ○工夫している点 松前町夏祭りは、伝統ある行事で、町内のPTAだけでなく、サークルや企業も連を組んで参加しPTAの意気込みを披露するよい機会である。そのために、練習日を設定し、踊りの練習と衣装や小道具作りに積極的に取り組んでいる。	◇青少年補導委員連絡協議会の活動◇ 青少年補導委員連絡協議会は、昭和60年から行われており、警察署生活安全課長、小中PTA会長・校外指導部員、補導委員、小中生徒指導担当教員が集い、非行防止と健全育成について話し合う。 ◇様々な活動◇ 校外指導部員が、交通指導員、婦人会、中学校PTA、ボランティア見守り隊の方々や連携して、月2回、朝夕の交通安全街頭指導を展開している。また、ボランティアで、朝夕の登下校を見守ってくださる方も多い。 町主催「社会を明るくする運動」、愛護班活動研究会、公民館大会等に参加し子どもの健全育成について、他機関とともに学習している。 ○松前町PTA連絡協議会と伊予郡市PTA連合会とともに ・松前町（教育委員会とPTAとの懇談会、PTA連絡協議会、交流学習会の開催） ・伊予郡市（PTA定期総会、PTA活動研究大会、バレーボール大会）

◇成果と課題
○時代の変化に伴い、児童減少が続くとともに、保護者の価値観が多様化する中、本部役員を中心として様々なPTA活動を展開してきた。PTA活動の充実が学校、家庭、地域をつなぎ、子どもたちの健全育成に貢献するとともに、自らの学びに生かすことができている。 ●PTA活動を負担に感じている保護者が増えてきており、本部役員がPTA活動の進め方を工夫しながら運営しなければならない状況である。PTA活動を通して得られるよさを伝えるために、広報活動を充実させながら、学校・家庭・地域の連携を一層深め、PTA活動を進めていきたい。 <p style="text-align: right;">【愛媛県教育委員会生涯学習課】</p>